

2020年5月29日

アルミの押出成形技術を駆使したアルミ製外装ルーバー 発売
～天然木表面を周波数化したゆらぎを表現～

建材の開発、製造、輸入、販売を行う(株)エービーシー商会(本社:東京都千代田区、社長:佐村 健)はアルミの押出成形技術を駆使し、製造の際に天然木に由来したゆらぎのある形状をルーバー表面に施したアルミ製ルーバー「リグナム」を5月より受注開始しました。

建物の外装を彩るルーバーの多くはアルミの押出成形材です。押し出す際に使用する金型を変えることで、長方形や正方形などさまざまな形状のルーバーを製造することができます。また、製造後に焼付塗装や、シートや樹脂で被覆させるなどの表面加工を行なうことで、木目調や石目調といったアルミの質感とは異なる仕上げにすることが可能です。

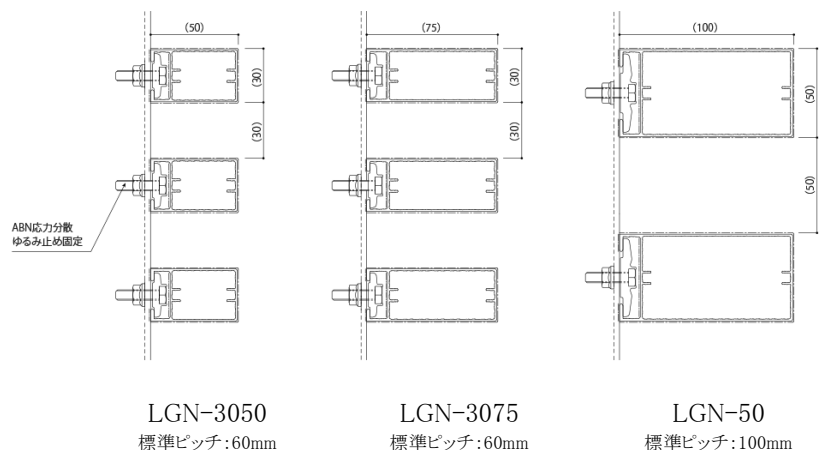
当製品は押出成形時にルーバー表面に独自の形状を施した新しい仕上げのルーバーです。天然木表面の様相を周波数化したデータをもとに設計された金型を使用することで、規則性を持たない凹凸仕上げを実現しています。製造後の表面加工で仕上げを施していた従来品と異なり、表面の形状が陰影を生み出すため、特殊な表面加工を行わずにルーバー単体で表情豊かな外装にすることが可能です。

当社では当製品の3年以内の売り上げ目標を1億円とし、商業施設や公共施設などさまざまな施設への普及に努めていきます。

【製品写真】



【断面形状】



【材工設計価格】

44,600 円/m²～

※100m²基準価格となります。

このリリースはABC公式サイト「ニュースリリース」に掲載しています。